

# コスモスだより

【ニューストピックス】

泌尿器科

最新機器を導入し、より低侵襲で精度の高い診療を！

## 「泉州 前立腺・排尿ケアセンター」 4月からスタート

【お知らせ】

4月からの新体制と就任のご挨拶  
市立貝塚病院市民公開講座のお知らせ  
患者サロン（がん患者・家族懇話会）のお知らせ  
ホームページ「健康コラム」のご案内  
「マイナ保険証」をご利用ください  
＝医療従事者向け情報＝  
令和5年度 紹介件数のご報告

**病院の理念** 地域住民を支える良質な医療の提供

当院は、「かかりつけ医」からの紹介状を持って受診いただくことに重点をおいた【紹介受診重点医療機関】で、より専門的な検査や治療を重点的に行う役割を担っています。

発行：市立貝塚病院 広報委員会

**かかりつけ医  
を持ちましょう**

「かかりつけ医」と「市立貝塚病院」が役割分担を明確にし協力しあって、質の高い医療を提供できるよう努めています。まずは地域の診療所やクリニックの「かかりつけ医」を持ち、当院での受診が必要な場合は、できるだけ「かかりつけ医からの紹介状」を持参してください。

◆紹介状なしで受診された場合【選定療養費】が必要です。（初診時：7,700円／再診時：3,300円）

泌尿器科

最新機器を導入し、より低侵襲で精度の高い診療を!

# 「泉州 前立腺・排尿ケアセンター」 4月からスタート

「泉州 前立腺・排尿ケアセンター」は、泌尿器科の専門分野の一つである排尿障害と、排尿障害の原因ともなる前立腺に関する診療に特化したセンターです。排尿に関するお悩みなら何でもご相談いただけるセンターとなるため、最新の機器や治療法を新たに採用し準備を重ねて来ました。通常、泌尿器科では診療しませんが、夜間頻尿の原因となる「睡眠時無呼吸症候群」を取り扱うのも、排尿に関するお悩みなら何でもご相談いただけるセンターへのこだわりの一つです。

## ■排尿トラブルに関連する幅広い診療にチームで対応

「尿が出にくい」「尿が近い」「尿がもれる」「排尿時に痛みや違和感がある」……排尿に関する症状やその原因も様々です。「泉州 前立腺・排尿ケアセンター」では、検査・診断から、排尿トラブルの要因となる疾患全般の治療を行います。

<b>1 前立腺 (男性)</b>	<b>2 下部尿路 (膀胱から尿道まで)</b>
がん 肥大症	神経因性膀胱 過活動膀胱 結石 感染症

『生活指導・行動療法・運動療法』『自己導尿指導<sup>\*1)</sup>』などの包括的な排尿ケアの提案や直接指導にも力を入れています。

<sup>\*1)</sup> 尿の出口に自分で管（カテーテル）を入れて、膀胱から尿を出すこと。自己導尿を正しく行うことで、腎機能の悪化や感染を防止することができます。

### 『行動療法・運動療法』なども排尿障害ケアの重要な分野

外来看護師が、患者さんからの相談対応や情報提供・指導を行っています。

- 『生活指導』水分の取り方・便秘の改善・減量・薬の見直しなど
- 『行動療法』排尿間隔を少しずつ延長させ膀胱容量を増やす
- 『運動療法』腹筋を使わず肛門や膣を締める骨盤底筋体操など

### 『排尿ケアチーム』が入院時から退院後まで対応

泌尿器科医師、排尿ケアの研修を受講した看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師、理学療法士、医事課の多職種で構成しています。

治療の一環で尿道留置カテーテルを挿入したり、術後の尿漏れや排尿障害など、術後の排尿に関する問題で日常生活の質が低下する場合があります。そのような事態が予測できる患者さんには、チームスタッフが病室に向い状況確認を実施。病棟スタッフと検討を重ね、可能な限り1日でも早く元の排尿習慣が取り戻せるよう指導などを行っています。

## 3 睡眠時無呼吸症候群

あまり知られていませんが「睡眠時無呼吸症候群」は夜間頻尿の原因の一つです



無呼吸時には、心臓に戻ってくる血液量と圧力が増加します。そのため、体液が多すぎると体が動かし「利尿ホルモン」を放出。その結果、尿が増産されてしまいます。

睡眠中は神経がリラックスし「副交感神経」が優位になるため、尿意を感じにくくなり多くの尿を溜めることができます。しかし、無呼吸時には血中の酸素濃度が下がり心拍数や血圧が上昇。「交感神経」が優位になってしまうため、膀胱が収縮しやすく尿意を感じやすい状態になるのです。

## ■センターで新たに導入した最新の検査と治療

### 1 前立腺がん

加齢に伴い増える病気で、患者数が増加しており、男性のがん罹患患者数は1位です。早期では自覚症状がほとんどありませんが、尿が出にくい、排尿の回数が多いなどの症状が出ることもあります。



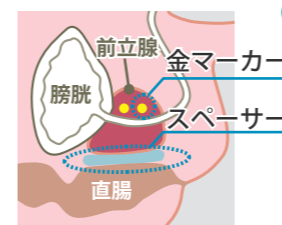
#### 『ダ・ヴィンチによる手術支援ロボット手術』

より精度が高く低侵襲な内視鏡手術 ※詳細は次ページ

「ダ・ヴィンチ」による手術は、前立腺がんに対する有効性が確立された治療方法の1つです。

#### 『MRI-US (超音波) 融合経会陰式前立腺生検』フュージョン・バイオプシー

採取する病変組織の位置を正確に把握  
事前に取得したMRI画像と超音波画像をリアルタイムに融合(フュージョン)することで疑わしい病変の位置を確認し、正確な組織採取ができます。がんの見逃しを減らし複数回の生検を回避できるなど、患者さんの負担の軽減につながります。



#### 『金マーカー埋め込み術/スパーサー挿入術』

放射線治療による直腸・膀胱への副作用を軽減する2つの技術

放射線治療の際には、正確な位置に照射すること、周囲にある臓器への放射線吸収量を減らすことが重要です。

- 1) 金マーカー/前立腺の位置は動くため、目印となる病変識別マーカーを埋め込みます。
- 2) スパーサー/前立腺から直腸までの距離を取るため、合成吸収性材料を注入します。

### 1 前立腺肥大症

前立腺が肥大して尿道を圧迫し、頻尿や尿が出にくくなるなどの排尿障害が発生します。治療には、肥大した前立腺の組織を取り除く必要があります。



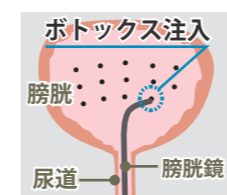
#### 『経尿道的水蒸気治療 (WAVE)』

水蒸気の熱で肥大した組織を壊死(縮小)させる低侵襲な手術

尿道から器具を入れ、先端を尿道の壁から差し込んで水蒸気を噴射。肥大した組織を壊死させ自然に吸収縮小させます。出血がほぼないため「抗血栓薬」を服用されている方も、身体への負担が少ないため手術の合併症が心配された方にも、治療が可能になりました。

### 2 難治性過活動膀胱

膀胱が敏感になり、尿が十分に溜まっていなくても膀胱が収縮する状態です。急に尿意を催したり、頻尿になります。中でも、行動療法や飲み薬・貼り薬で十分な効果が得られない、または副作用などの治療の継続が困難な状態が「難治性過活動膀胱」です。



#### 『ボトックス膀胱壁内注入療法』

諦めていた方に朗報! 膀胱の異常な収縮をおさえる治療法

筋肉の収縮を弱める作用のあるボトックス注射液を、膀胱鏡(内視鏡)を用いて膀胱の筋肉内20~30ヶ所に直接注入する治療法です。難治性の方にも治療の可能性が広がりました。当院では、安全性への考慮と治療直後の痛みの管理のため、入院にて対応しています。

### 3 睡眠時無呼吸症候群 (SAS)

睡眠中に何度も呼吸が止まる病気です。放置すると、深い睡眠が取れなくなり、心筋梗塞・脳梗塞や高血圧など様々な生活習慣病、メタボリック・シンドロームを引き起こします。眠気による事故の危険性もあり、軽視できない疾患です。



#### 『終夜睡眠ポリソムノグラフィ検査 (PSG)』

入院して様々な生体信号を測定する精密検査(確定診断)

睡眠時無呼吸症候群 (SAS) の確定診断のための検査で、病院に1泊して行います。身体に電極を貼り付け、睡眠中の脳波や呼吸、筋肉や眼球の動きなどを細かく記録して診断。確定後は、症状に合わせマウスピースや空気圧をかけるマスク着用療法をご提案します。

泌尿器科 「泉州 前立腺・排尿ケアセンター」  
手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」本格稼働



「ダ・ヴィンチ」は内視鏡下手術を支援するロボット。手術は、内視鏡下手術と同様に、患者さんの腹部に小さな穴を開け手術器具を挿入して行います。従来の内視鏡による手術に比べ操作性が高く、患者さんにも術者にとっても負担を軽減した手術が可能です。

当院では、今年1月から導入し、泌尿器科だけでなく外科・産婦人科でも運用を開始しています。

1 手術中の出血量が極めて少ない

「ダ・ヴィンチ」では、炭酸ガスでお腹を膨らませて広く明るい視野で手術を行うことから、開腹手術はもとより内視鏡下手術と比較しても出血量が少ないことが特徴です。そのため、患者さんへの身体的負担も軽減することができます。

2 術者にも優しい高精度な手術のための優れた機能性

- コンソール(操作ボックス)に座ったまま手術が行えます。
- 自然な手の動きで器具を操作できます。  
※内視鏡下手術では、手元の動きと鉗子の動きは逆方向でした。
- 手ぶれ補正機能も付いています。
- 手の動きを縮小して伝えるため精密な操作が可能です。
- 稼働域の広いロボットアームならではの動きで、骨盤の中などの狭い空間でも繊細な作業が可能です。



3 鮮明な3次元立体画像でより確実な手術が可能に

内視鏡下手術では、2次元のモニターを見ながら器具の操作を行い、内視鏡(カメラ)の操作は別の医師が行っていました。一方、「ダ・ヴィンチ」での術者の視界は3次元立体画像で、カメラも術者が自在に操作できます。患者さんの体内の見たい所を自由に見ることができるため、今まで以上に正確で確実な手術が期待できます。

(2024年4月現在)

当院での  
手術支援ロボット手術  
対象疾患

泌尿器科

- 前立腺がん
- 腎臓がん

外科

- 結腸がん
- 大腸がん

産婦人科

- 骨盤臓器脱(仙骨固定術)
- 子宮筋腫・子宮腺筋症(腔式子宮全摘術)

◆「排尿のことなら何でも相談できる」センターを泉州の地に開設しました



能勢 和宏  
(副院長兼 泌尿器科主任部長)  
大阪泌尿器科臨床医学会理事

皆が長生きする時代、加齢に伴う疾患を抱える患者様も年々増加し続けています。排尿に関する疾患もその一つ。排尿のお悩みは、「年だから仕方がない」「相談するのが恥ずかしい」と言われる方もいらっしゃると思いますが、快適な排尿習慣は生活の質に大きく関わってきます。中には、前立腺がんが潜んでいる場合もあります。薬で改善することもありますし、ボトックス療法のような新しい治療方法もあります。我慢せず、諦めず、是非ご相談ください。

また、当院は「大阪府がん診療拠点病院」に指定され、泉州地区のがん治療の役割を担っています。指定の5大がん(肺・胃・肝・大腸・乳房)に前立腺がんは含まれてはいませんが、男性の悪性腫瘍罹患率1位である前立腺がんに対する診療の強化は、当院の課題でもありました。今回「ダ・ヴィンチ」の導入や治療法の拡大などで、地域の皆様のお役に立てる体制ができたことを大変嬉しく思っています。

4月からの新体制のご案内と就任のご挨拶

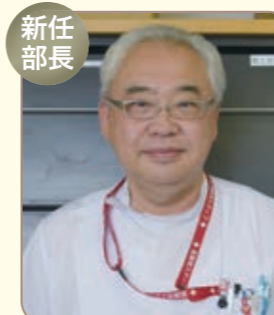


新任部長

永尾 淳 皮膚科部長 <専門領域> 皮膚科一般

4月に着任いたしました皮膚科の永尾です。昨年度末まで泉大津市立病院に約20年間勤務していました。久しぶりの転勤で戸惑うことも多いのですが、市立貝塚病院の職員の方々は皆様親切で、分からないことがあってもすぐに教えていただいています。

市立貝塚病院の皮膚科診療が安定的に継続できるよう、少しずつ発展させていきたいと考えておりますので、温かく見守っていただけると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



新任部長

島田 善弘 小児科部長 <専門領域> 小児科一般

4月に着任いたしました小児科の島田善弘です。15年ぶりに戻ってまいりました。前任地でも公立病院で、一般小児科医として地域医療に取り組んできました。小児医療を取り巻く状況が厳しいのはどこも同じですが、再び泉州地区の小児科領域の地域医療に貢献すべく、小児科チームの一員として微力ではございますが役立ちたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



新任部長

松村 多恵 緩和ケア内科部長 <専門領域> 緩和ケア

4月に着任いたしました緩和ケア内科の松村多恵です。今まで、消化器外科治療、緩和ケア、訪問診療と様々な角度からがん診療に携わってきました。

診断・治療の過程で気持ちや体調の変化が起きた時、お困り事や不安を気軽に相談でき、安心して繋がっていただけるよう、また支えることができるよう、努力してまいります。地域の皆様に貢献できるように尽力いたします。よろしくお願いします。



新任部長

畑 知樹 外科・消化器外科部長 <専門領域> 消化器外科、肝胆膵疾患

当院外科に赴任して8年になります。これまで、主に肝胆膵疾患およびヘルニアを担当し、低侵襲で安心できる医療を提供することを目指してまいりました。

外科・消化器外科では、本年1月から結腸・直腸癌に対するロボット支援下手術を開始しており、今後もより低侵襲かつ質の高い医療を提供できるように努力し、今まで以上に地域医療に貢献していく所存です。今後とも皆様のご協力とご支援のほど何卒お願い致します。



新任部長

青井 健司 消化器内科部長 <専門領域> 消化器内科、消化管・炎症性腸疾患

平素より大変お世話になっております。この度2024年4月より消化器内科部長を拝命いたしました青井です。

日頃より先生方には甚大なお力添えいただきましてこのような重要な立場を仰せつかることになりました。今後とも地域医療に貢献できるよう消化器内科一同日々精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## ■ 市立貝塚病院市民公開講座のお知らせ

### あなたとあなたの家族のために人生会議 (ACP)

ACPとはアドバンス・ケア・プランニングの略。  
今後の人生についてどう生きたいかを、患者さんが主体となって、家族、医療、福祉と共に考えるプロセスです。



終活は明日からではなく、いま。

開催日程	時間	テーマ	会場
1部：7月4日(木)	14:00～15:00	ACPについて① あなたの意思と、家族の思い	7階講義室 市立貝塚病院
2部：7月18日(木)		ACPについて② 生きることとは	
3部：9月5日(木)		ACPについて③ 人間の尊厳について	
4部：9月19日(木)		ACPについて④ 自分らしい人生	

◎4部トータルでの参加をお勧めしますが、単独での参加も可能です。

【講師】市立貝塚病院 総合診療 医師 舘谷 新一郎

【申込・お問い合わせ】

- 地域医療連携室 ☎ 072-422-5865
- 1階総合案内でも予約受付しております
- FAX 受付：072-439-6061

無料  
要予約



手話対応のご希望は

《手話通訳あり》開催の1週間前までにご連絡ください。

※マスク着用でご参加ください。

※当日、発熱のある方はご参加いただけません。

( お名前・連絡先・申込する講座テーマ・日程 )  
をご記入のうえ送信してください。

## ■ 患者サロン (がん患者・家族懇話会) のお知らせ

「患者サロン」は、ご本人やご家族が持つ様々な悩みについて、語り合い交流する場。参加された方々がリラックスできるひと時になれるよう、毎回テーマを決めて開催しています。病院スタッフへのご質問もどんどん出してください！入退出も自由ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

無料  
要予約

開催日程	時間	テーマ	講師	会場
6月12日(水)	14:00～15:00 途中退出可	がん患者さんのための 体すっきり！ストレッチ	市立貝塚病院 理学療法士	4階A会議室 市立貝塚病院
8月14日(水)		心を穏やかに整えるマインドフルネス瞑想 を体験してみませんか？	市立貝塚病院 がん看護専門看護師	
9月10日(火)		がん患者さんのための ゆるいストレッチ&筋トレ <b>特別企画</b>	大阪国際がんセンター 認定がん専門運動指導士 石野田 神	

【対象】当院に入院中のがん患者さんとご家族や友人

【申込・お問い合わせ】

- 地域医療連携室 ☎ 072-422-5865
- 1階総合案内でも予約受付しております

サロン終了後、看護師・ソーシャルワーカーが会場に待機しています。個別にご相談したいことがあれば、お気軽にお声掛けください。



詳細はHPにてご確認ください

## ■ ホームページ「健康コラム」のご案内

当院のHPに「健康コラム」を掲載しています。内容は、地域住民の方々に向けた、健康維持のための情報や医療に関する豆知識など。記事は、各種認定看護師・薬剤師・管理栄養士・検査技師・放射線技師・理学療法士などが担当し、多岐にわたる内容です。

記事は随時追加していきますので、是非ご覧ください。



ホームページ・トップページの下方に、「健康コラム」へのリンク画像があります。

## ■ 「マイナ保険証」をご利用ください

### 現行の健康保険証は今年12月に廃止

現行の健康保険証は、今年12月2日から発行されなくなります。  
※経過措置として、廃止後1年間は現行の健康保険証を使用できます。  
※マイナ保険証を持っていない人には、健康保険証の代わりとなる「資格確認書」が発行されます。

マイナンバーカードが  
健康保険証  
として使えます

### 事前に保険証利用登録が必要です

- マイナンバーカード読み取り対応のスマホまたはPCとカードリーダーをお持ちで操作が簡単にできる方は  
⇒ マイナポータル (行政手続のオンライン窓口)
- スマホを持っていない、操作方法が分からない……  
という方もご安心ください。下記で簡単に登録できます！  
⇒ 顔認証付きカードリーダーのある医療機関・薬局  
⇒ セブン銀行 ATM  
⇒ 貝塚市立保健センター 1階マイナポイント窓口  
設置のマイナポータル端末

事前登録に必要なもの

「マイナンバーカード」  
「利用者証明用暗証番号 (4桁)」



※「利用者証明用暗証番号」は、マイナンバーカードの申請時に任意に設定した4桁の番号です。当院での「顔認証付きカードリーダー」を使った事前登録には基本的に必要ありませんが、万が一「顔認証」にエラーが出た場合に使用しますので、念のためご準備ください。

### 当院受診時に受付での事前登録が可能です！

マイナ保険証の事前登録にお困りの患者さんは、右記の必要なものをご持参のうえ、受診時にお気軽にお声掛けください。

### マイナ保険証を使用するメリット

- ◎自己負担金額が低くなる  
紙の保険証よりも、医療費を一部節約でき、患者さんの自己負担額が(月1回程度)低くなります。
- ◎高額医療の申請が不要に  
限度額適応認定証がなくても限度額を超える支払いが免除され、一時的な高額の負担がなくなります。
- ◎医療費控除の確定申告も簡単  
マイナポータルで医療費通知情報を簡単に入手でき、医療費控除の確定申告が簡単にできます。
- ◎高齢受給者証の持参が不要に  
自己負担割合を記載した「国民健康保険高齢受給者証」の持参も必要なくなります。
- ◎情報の共有でより良い医療を  
健診や診療の情報、お薬の情報を共有できます。そのため、自身の健康・医療データに基づくより適切な医療を受けられます。また、お薬の飲み合わせや分量を調整してもらうこともできます。  
※本人の同意なく、情報が共有されることはありませんのでご安心ください。

## 医療従事者向け情報 (地域連携ニュース)

### ■ 令和5年度 紹介件数のご報告

地域の医療機関の皆様から、1年間で8,086件のご紹介をいただきました。ありがとうございました。

■■■■■■■■■■ 《登録医制度へのご協力のお願い》 ■■■■■■■■■■

当院は開放型病院の承認に向け「登録医制度」を設けております。まだご登録でない医療機関様は是非ご検討ください。

【お問い合わせ】地域医療連携室 ☎ 072-422-5865

科別	件数	緩和ケア	124
内科	740	小児科	632
消化器内科	1,292	皮膚科	109
神経内科	116	泌尿器科	678
外科・消化器外科	294	産婦人科	1,270
乳腺外科	742	眼科	753
形成外科	392	耳鼻咽喉科	19
整形外科	437	放射線科	488